

第5次ニセコ町総合計画 概要版

《平成27年度に行った第1次見直しに基づき、

ニセコビジョン ～基本構想

基本理念

環境創造都市ニセコ

基本理念を支える5つの将来像

1. ゆたかな自然環境を軸にエネルギーが循環するまち
2. 自然環境と調和した経済社会を持つまち
3. まちの魅力を活かした新たな挑戦が、人と文化を育てるまち
4. みんなが学びあい、成長しながら、いきいきと暮らすまち
5. だれもが安心して暮らせるまち

第5次総合計画のポイント

- 1 計画期間は12年間です
 - 町長任期と同期させ、戦略的かつ実効性のある計画とするため、平成24年度から平成35年度の12年間とします。
- 2 計画はニセコ町全域と地区ごとでも適用されます
- 3 町民の様々な意見を積み上げるボトムアップ形式で策定しています
 - 2回のアンケート調査
 - ヒアリング調査
 - 子ども、外国人の視点
 - ニセコ文化のあり方
 - 第4次総合計画の検証
 - ◇ 基本方針
 - ◇ 戦略ビジョン
 - ◇ 戦略推進プラン
 - ◇ 地区ビジョン

ニセコ町の像
- 4 戦略ビジョンの推進は町民と行政が連携して取り組みます
 - 分野を横断しながら取り組むこともあります。
 - 戦略ビジョンの枠を超え、関連しながら進めることもあります。

計画推進方針

- ① 新しいことに挑戦します
- ② 分野に縛られず、柔軟に連携しながら取り組みます
- ③ なりたい姿とやるべきことを一緒に考えます

ニセコ戦略ビジョン

戦略ビジョン

- 1 ニセコ町の自然環境と景観を守り、生活環境を向上させます

「自然環境と美しい景観のまち」として環境をテーマにさまざまな人々しながら、森林や水源地等の自然環境、生活環境及び景観の保全
- 2 ニセコ町の地域資源を活かし、快適な生活基盤を整備します

慢性的な住宅不足を解消し、心地よく誇りに思える質の高い生活基盤と、利便性の高い交通基盤などの整備を進めます。
- 3 資源やエネルギーを地域内で上手に使います

地域資源とエネルギーが地域内で循環するまちを目指して、再生可資源とエネルギーの循環の仕組みを生み出します。併せて、このよう家庭や民間事業者の取り組みへの参加を促します。
- 4 ニセコ町ならではの環境と調和した農業をつくります

ニセコ町の主幹産業である農業の活性化を目指して、共同で農業経営を整えると共に、その仕組みの中で新規就農者を育てます。また、発展させます。
- 5 商工業と農業、観光業の連携を進め地域産業の活性化を目指し

ニセコブランドの確立と地域産業の活性化を目指して、地域に立地しめます。この取組を通じて、人材資源や情報資源、物質資源等の地である農産物のブランド化や地産地消をきっかけとして、農業・商工
- 6 環境や地域文化を生かした観光を進めます

国際的なリゾート観光を支えることのできる地域社会を目指して、地光客の受け入れ環境を向上させます。また、自然環境と農的暮らしを入れ体制を整えます。
- 7 町民がともに学びあい、支えあう文化を育てます

地域の文化活動を充実させることを目指して、学校や地域での学びながら展開し、ニセコ町の地域文化を育てます。また、経験・知識・地域にさまざまな文化活動が根付きます。
- 8 健康寿命を延ばして人生を楽しみます

健康寿命を延ばし、健やかに安心して生活できる環境づくりを目指し、生活の中で健康を育むことができるライフスタイルを推奨します。時のための医療体制を整えます。
- 9 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります

子ども、大人、高齢者、障がいのある人等、様々な立場の人たちがが定期的に集まることが出来る場をつくります。この取り組みを通じて、住支援する住民ネットワークを育てます。
- 10 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります

災害に強く、安心して暮らせる地域づくりを目指して、「防災計画」の明確化を行い、住民自身による災害時の行動点検、日常的な見
- 11 住民みんながまちづくりを考え、活動します

ニセコ町まちづくり基本条例に謳われている「町民一人ひとりがさまざまな地域の課題を話し合う場・仕組みをつくります。国全体で人口自治活動の担い手が育ち、地域の課題を解決するソーシャルビ

地区	
1 川北地区(ニセコ、曾我)	自然環境と産業(農業・観光)
2 有島地区(有島)	相互扶助のまちづくりの
3 市街地区(市街地、中央、本通)	市街地としてふさわしい、
4 東部地区(近藤、元町)	農村コミュニティを発展さ
5 南西地区(里見、宮田、福井、西富)	自然環境と調和した、農村

一部変更されています》

ヨシ ~基本計画	関連分野 (ビジョンの領域)
ヨシ名/概要	
との交流を深められるような地域を目指して、環境への配慮をきちんと評価を進めます。	1 土地利用 2 自然環境 3 生活環境 6 農林業 7 商工業
盤の整備を実現するため、ニセコ町全体のランドデザインに沿った住宅政	3 生活環境 4 生活基盤
能エネルギーの導入や、リサイクルの仕組みの改善等、地域の実情に合った取り組みの過程を環境教育として周知することで町民の環境意識を高め、	3 生活環境 4 生活基盤 5 エネルギー 7 商工業
営を行う仕組みづくりや国営緊急農地再編整備事業を進め、農業の経営基環境に配慮した農産物のブランド化を図り、農業・商工業・観光業の連携に	3 生活環境 6 農林業
ます	3 生活環境 6 農林業 7 商工業
ている海外企業と地元企業が交流を深め、ビジネスのネットワークづくりを進域資源が地域の中で循環する仕組みを整えます。なかでも重要な地域資源業・観光業の連携を進めます。	3 生活環境 6 農林業 7 商工業
元住民や観光関連事業者、農業・商工業者等、多様な人々が連携しながら観学び・体験するイベントの実施等、地域の文化を活かした観光リゾートの受け	1 土地利用 3 生活環境 8 観光
・スポーツ活動と有島武郎の文学等の地域に根差した芸術文化を、関連させ術の持ち主を中心として、住民同士が学びを楽しむ仕組みをつくることで、地	8 観光 9 学校教育 10 社会教育 11 芸術・文化 12 スポーツ 14 高齢者福祉
て、予防医療の体制を整えます。この取り組みを通じて、生活習慣病を予防また、俱知安厚生病院との連携や夜間救急医療体制の安定等、いざという	13 健康・医療 14 高齢者福祉
互に支えあい、共に暮らすことができる地域社会を目指して、地域の中で日民活動のリーダー育成、高齢者を支える体制づくり、子育ての悩みや課題を	14 高齢者福祉 15 児童福祉 16 障がい者福祉
全体的な見直しを行います。防災体制に対する町民、組織、行政の役割分担守り活動や訓練活動を実施する等して、地域単位での災害対策を進めます。	14 高齢者福祉 17 防災・防犯 18 住民自治
考え、行動する」地域社会を目指して、情報共有と住民参加をより進め、さま減少が進んでいく中においても、自治創生の取り組みを進めることにより、住ビジネスを生み出します。併せて住民自治活動と行政の連携を進めます。	18 住民自治 19 行財政
ビジョン ~地区別計画	
光)の調和を目指す	
実践を進める	
機能あるまちづくりを進める	
せ、さらに絆を深める	
コミュニティの里づくりを進める	

戦略推進プラン（戦略ビジョンを実現するための政策項目）

戦略ビジョンの進行管理と評価の仕組み

- 1 総合計画の実施状況について、町民意識を基本に評価する
- 2 4年に1回の町民アンケートと、毎年実施する役場内のPDCA
- 3 4年サイクルの町民評価は町長の政策に反映され、さらに町民の評価を受ける
- 4 アンケートによる成果指標の作成と分析は、町民と役場が連携して行う

「成長する計画」づくりの評価システム

ことしの予算の全体像 平成30年度予算の概要を説明します



ことしの予算の基本的な考え方

平成30年度は、まちづくりの指針となる第5次ニセコ町総合計画の基本理念のもと、これまで培ってきたまちづくりの基盤をさらに充実させるとともに、「自治創生」への継続的な取り組みおよび、SDGs【SDGs：2015年9月の国連において全会一致で各国が取り組むこととなった「持続可能な開発目標」のこと。ニセコ町がこれまで取り組んできたことと類似することが多い】を町政の根底に据え、将来に向けた戦略的な視点と行動力をもって諸施策を進める年として予算編成を行っています。また、本年度も引き続きこれまでの基本姿勢である「公正、スピード、思いやり」の行動原則を柱に、次代を担うこどもたちへの投資、子育てしやすい環境の拡充を図り、①資源の循環、②エネルギーの循環、③地域経済の循環と、ニセコ町が将来にわたって自律していくための3つの循環による「子どもの笑顔が輝く元気なニセコ」づくりに努めていきます。

その中で特に公共施設整備などの投資的な事業については、平成32年度の完成を目指す新庁舎・防災センターの整備を別枠に位置付けのうえ、緊急性、財政負担の優位性などを勘案のうえ、①着手継続事業の確実な推進・完了、②人口増に伴う喫緊の課題である子育て・教育施設の整備、③安心・安全を支える社会インフラの更新・整備・防災対策、④くらしやすさの向上・将来の持続的発展などに向けた整備、の優先順位付け方針のもと、財政状況を踏まえながら、中・長期的視点から重点的かつ計画的に実施していくこととし、複数年計画のもと予算編成を行っています。

さて、平成30年度の各会計予算総額は53億9,850万円となりました。前年度と比較すると+7.8%、3億8,940万円の増額と過去10年で最大の大型予算となっています。主な内容として、新庁舎・防災センター整備事業が実施設計段階に進むほか、ニセコ高校体育館耐震改修事業、中央地区スマートエネルギー活用調査事業が予算規模の大きな事業となります。また、近年の継続した取り組みとなる子育て・教育環境の充実（こども館受入拡充、不育症治療費扶助・助産師産後ケア事業創設など）を進めるための予算を重点的に配当しています。

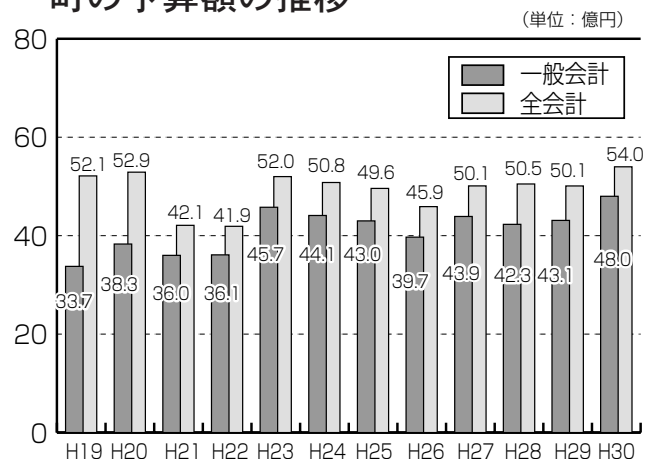
さらに主な投資的事業として、公営住宅改善（新有島団地・望羊団地）、町道羊蹄近藤連絡線などの道路整備・舗装改良、橋りょう長寿命化改修（芙蓉橋）、近藤小学校体育館改修（実施設計）、またソフト面でも、環境負荷低減モデル集合住宅補助を創設するほか、国営緊急農地再編整備事業の円滑な推進や各種の農業支援策、観光コンテンツの創出や着地型旅行の整備拡充を図る観光諸施策などの事業についても、継続的かつ計画的に実施すべく予算化しています。このほか、主要政策の各般において、町の将来のあり方を見据えた予算執行に努め、財政の健全性を確保しつつ「ニセコの自治の力」がさらに高まるよう取り組みを進めます。

予算の総額は、53億9,850万円

今年の各会計予算額

一般会計	48億円
特別会計	5億9,850万円
[内訳]	
国民健康保険事業	2億2,570万円
後期高齢者医療	5,810万円
簡易水道事業	1億3,780万円
公共下水道事業	1億6,970万円
農業集落排水事業	720万円

町の予算額の推移



ニセコ町の予算ができるまで

平成30年度予算の編成スケジュール

○平成27年度より予算編成作業の見直しに着手（今後、継続して見直し・改善を図っていく）

○見直し作業による主な変更点

- ・ 予算編成作業の早期着手（例年より約1か月早める）→事務事業の見直し検討・関係団体との調整などに要する時間の確保
- ・ 次年度予算の仮試算や予算推移資料などの情報提供→予算に関する現状・課題認識の共有
- ・ 投資的事業の優先順位付方針（案）の事前周知→投資事業における課題・重点分野などの方針の確認と相互理解
- ・ これまでの取り組み成果を活用した職員提案循環型予算の試行→町予算全体に対する、職員一人ひとりの関わりの強化
- ・ 事務事業点検ツールの提供、若手職員向け勉強会の開催→不断の事務見直し作業および全職員の主体的な予算編成作業の推奨
- ・ 予算配分における「重点項目」の拡充・提示→より一層のメリ・ハリのある予算編成

月	時期	町民の取り組み	→	役場の取り組み	←	議会の取り組み
	随時	意見・要望【随時】 政策課題や取り組み状況について、まちづくり町民講座・まちづくりトークなどで報告・意見交換【随時】	→	意見・要望などの広聴【随時】 議会議員協議会や所管事務調査などで、政策課題や取組状況、事業計画などについて、報告・意見交換【定期・随時】	←	町民の意見・要望の伝達【随時】
10月	月上旬			予算編成方針の決定【町HPで公開】 予算編成方針説明会【公開】 予算編成にあつての情勢分析、次年度予算の仮試算状況、編成方針についての職員向け説明会		議員個々の活動による町の課題や町民意見・要望の把握（随時）
10～11月				事業ヒアリング【公開】 担当課から将来の政策的事業について、計画や方向性を説明		
12～1月		まちづくり懇談会 今後のまちづくり・予算にむけ、町の課題をお知らせし、意見や要望を伺う 上記機会での意見・要望	→	担当課での予算見積書作成	←	議会報告・町民との意見交換会 上記機会での町民の意見・要望の伝達
12月	中旬			予算見積書の提出 仮集計の実施		
12月	下旬～			予算ヒアリング【公開】 担当課から予算要求内容を説明		
1月	下旬	～その他、情報共有・住民参加の取り組み～ ○まちづくり町民講座 ○まちづくりトーク ○こんには・おばんです町長室 ○まちづくり委員会 ○子どもまちづくり委員会 ○個別事業の説明会・報告会（以上、随時開催） ○子ども議会（8月）・活動 など		予算査定 財政審査→町長・副町長査定 予算内示 査定内容の担当課への内示 復活要求・最終調整 査定内容の精査、全体調整		
2月	月上旬			予算（案）の作成・決定 「予算案の概要」のプレスリリース		
	～下旬			予算書の印刷・納品		
3月	中旬	～その他、財政状況・財政資料の公開【町HPなど】～ ○補正予算 ○決算書・主要な施策報告書 ○健全化指標、比較分析表		予算（案）の提案・説明	→	予算特別委員会で審議 ↓ 本議会で報告、質疑 ↓ 採択（予算（案）の議決）
		議会の傍聴・ラジオニセコでの議会放送の聴取	→	予算書・参考資料の町HPでの公開		
4月				予算の執行 町民向け予算説明書 「もっと知りたいことしの仕事」の作成		
5月	月上旬	具体的予算内容の把握	←	「もっと知りたいことしの仕事」の全戸配布		

ページ

001	第5次ニセコ町総合計画
003	ことしの予算の全体像
004	ニセコ町の予算ができるまで
020	各事業の説明

- 「各事業の説明」では、町の最も重要な計画「第5次ニセコ町総合計画」（平成24～35年度）に沿って、分野別にことしの仕事（事業）を紹介しています
- **新**は新規事業、**拡**は拡充の事業です

1 自然や景観、生活環境を守る

021	環境保全の推進（179万円）
021	環境基本計画などの進行管理（19万円）
021	拡 第2カシュンベツ川有島木道の修繕工事（313万円）
022	準都市計画事務経費（9万円）
022	土地利用対策事業（33万円）
022	河川の維持管理（31万円）
023	林業の振興（778万円）
023	町有林の管理（423万円）
023	ニセコ斎場の維持管理（317万円）
023	墓地の維持管理（90万円）
024	水道施設の更新・補修事業（2,147万円）
024	拡 水道水源・地下水の保全（30万円）
024	水道メーター取替事業（408万円）
025	水道施設の維持管理（3,679万円）
025	簡易水道事業運営経費（1,547万円）
025	簡易水道事業（特別会計）
026	水道施設建設などの償還金（借金の返済）（5,999万円）
026	下水道運営経費（1,949万円）
026	下水道管理センター・ポンプ所の維持管理経費（3,659万円）

- 026 公共下水道整備事業（731万円）
- 027 下水道施設維持管理経費（162万円）
- 027 下水道事業（特別会計）
- 027 下水道施設建設などの償還金（借金の返済）（1億469万円）
- 027 農業集落排水施設の維持管理経費（361万円）
- 028 農業集落排水事業運営経費（7万円）
- 028 農業集落排水事業（特別会計）
- 028 農業集落排水事業施設建設などの償還金（借金の返済）（352万円）
- 028 将来も安全・安心な水道を使用するために
- 029 し尿処理（くみ取り）事業（3,603万円）
- 029 浄化槽整備事業（715万円）
- 029 浄化槽設置費用の一部を補助します
- 029 不法投棄廃棄物対策（5万円）
- 030 ごみ収集事業（8,542万円）
- 030 廃棄物の広域処理事業（4,112万円）
- 031 資源物のリサイクル推進事業（2,422万円）
- 031 一般廃棄物最終処分場の維持管理（658万円）
- 031 廃棄物処理対策の検討と啓発（238万円）
- 032 衛生組合連合会事業（19万円）
- 032 環境美化巡視とクリーン作戦（59万円）
- 032 食品衛生事業（6万円）
- 032 畜犬対策と動物愛護（17万円）

2 くらしやすさの向上

- 035 道路の維持管理（1,071万円）
- 035 生活道路の除雪費補助（437万円）
- 035 町道の除排雪（1億4,303万円）
- 035 道路舗装補修、区画線補修（940万円）
- 036 **拡** 道路施設などの整備工事（5,421万円）
- 036 道路施設の維持工事（294万円）

- 036 道路整備の事務経費（71万円）
- 037 町道羊蹄近藤連絡線歩道整備事業（2,493万円）
- 038 橋梁^{りょう}長寿命化事業（3,226万円）
- 038 住宅施策の推進に向けた取り組み（1万円）
- 038 公営住宅改良工事（463万円）
- 038 **拡** 公営住宅改善事業（5,077万円）
- 039 公営住宅の維持管理（1,616万円）
- 039 生活バス路線維持費補助（321万円）
- 039 **拡** にこっとBUS運行補助（2,304万円）
- 040 北海道新幹線建設促進事業（13万円）
- 040 北海道横断自動車建設促進事業（3万円）
- 040 地域公共交通活性化事業（20万円）
- 041 ヘリポートの維持管理（62万円）
- 041 公園の維持管理（1,108万円）
- 041 耐震改修促進補助の概要

3 資源とエネルギーの活用

- 043 **新** ニセコ町環境負荷低減モデル集合住宅整備促進事業（1,800万円）
- 043 **新** ニセコ町環境負荷低減モデル集合住宅整備促進事業の概要
- 044 再生可能エネルギーの導入促進（43万円）
- 044 住宅省エネルギー改修促進補助事業（150万円）
- 044 住宅省エネルギー改修促進補助の概要
- 045 **新** エネルギー構造の高度化に向けた再生可能エネルギーの導入促進
(6,870万円)

4 環境と調和した農業の推進

- 047 国営農地再編整備事業（ニセコ町全域の農地基盤整備）（6,273万円）
- 048 **拡** 町単独の農業基盤整備事業（223万円）
- 048 多面的機能支払交付金事業（3,879万円）
- 049 土づくり対策事業（569万円）

- 049 土づくり事業 有機質資源対策事業 (671万円)
- 049 農地流動化促進事業 (117万円)
- 050 中山間地域等直接支払事業 (1,015万円)
- 050 農業再生協議会事業 (391万円)
- 050 残留農薬対策事業 (10万円)
- 051 **拡** クリーン米推進事業 (315万円)
- 051 家畜振興事務経費 (129万円)
- 051 畜産施設維持管理経費 (11万円)
- 051 草地維持管理経費 (607万円)
- 052 認定農業者への支援 (12万円)
- 052 **拡** ニセコ町農業青年会視察研修事業 (18万円)
- 052 元気な担い手の育成事業 (2,055万円)
- 053 **拡** 農業委員会活動事業 (968万円)
- 053 農地の管理について
- 053 農業後継者の結婚支援 (50万円)
- 053 農業者年金事業 (27万円)
- 054 **新** 農地や農業用施設の災害復旧工事 (560万円)
- 054 農地や農業用施設の災害復旧事業 (町単独) (71万円)

5 連携による地域産業の活性化

- 057 **拡** ニセコクリーン米地域ブランド化事業 (68万円)
- 057 **拡** 地産池消・販売促進事業 (142万円)
- 057 **拡** 地域産業振興のための商工会への支援 (1,581万円)
- 058 ニセコ町産業まつり事業 (33万円)
- 058 ニセコ町応援企業交流連携事業 (54万円)
- 058 労働者の支援事業 (204万円)
- 059 ニセコ町のにぎわいづくりと商工業の活性化 (307万円)
- 059 創業や事業承継予定者の知識習得への支援 (20万円)
- 059 中小企業特別融資事業 (521万円)
- 059 中小企業のみなさんへ

- 060 創業を応援します！
- 061 産業振興委員会経費（9万円）
- 061 産業振興基金積立金（3万円）
- 061 基金による産業振興の支援制度

6 地域性を生かす観光の発展

- 063 観光誘客の実施（609万円）
- 063 ニセコ観光魅力アップ事業（50万円）
- 064 周遊バスの運行（412万円）
- 064 観光案内所の運営（826万円）
- 064 観光地の美化（58万円）
- 064 観光地の安全対策（100万円）
- 065 **拡** 観光振興活動の支援（866万円）
- 065 DMOの推進（850万円）
- 065 中央倉庫群再活用事業（921万円）
- 065 観光施策の検討・推進（17万円）
- 066 夏の夜空を活用した観光コンテンツづくり（401万円）
- 066 MICEの誘致（2万円）
- 066 地域観光連携事業（ニセコ観光圏）（308万円）
- 067 観光施設の維持管理（672万円）
- 067 **拡** 道の駅ニセコビュープラザの管理（2,352万円）
- 068 **拡** 五色インフォメーションセンターの運営（542万円）
- 068 観光・温泉大使、応援団体の活動支援（22万円）
- 069 北海道産直フェアへの出展（51万円）

7 教育と生涯学習の充実

- 071 幼児センター「きらっと」の運営（5,198万円）
- 071 幼児センター「きらっと」の施設維持管理（898万円）
- 071 幼児センター「きらっと」の施設整備事業（164万円）
- 072 子どものための教育・保育給付費（1,356万円）

- 072 私立幼稚園など一時預かり事業 (35万円)
- 072 ニセコスタイルの教育の推進 (363万円)
- 072 学校教育の運営 (1,228万円)
- 073 小学校の維持管理 (1,558万円)
- 073 小学校の運営 (675万円)
- 073 特別支援教育の充実 (819万円)
- 073 近藤小学校の改修工事 (327万円)
- 074 中学校の運営 (429万円)
- 074 中学校の維持管理 (966万円)
- 074 就学援助 (640万円)
- 074 ICT機器の整備 (564万円)
- 075 小学生ヘリコプター体験搭乗の実施 (91万円)
- 075 スキー授業のリフト料金の負担 (123万円)
- 075 スクールバスの運行 (5,050万円)
- 075 **拡** 教材・教育備品などの購入 (206万円)
- 076 **拡** 外国語教育の推進 (1,426万円)
- 076 児童生徒の健康診断 (124万円)
- 076 部活動への補助 (159万円)
- 077 ニセコ高校の教育振興経費 (730万円)
- 077 ニセコ高校の運営経費 (584万円)
- 077 ニセコ高校校舎の維持管理経費 (1,177万円)
- 077 **拡** ニセコ高校体育館改修工事 (2億7,610万円)
- 078 ニセコ高校農場の維持管理経費 (877万円)
- 078 ニセコ高校生国内農業・観光研修生派遣費補助 (20万円)
- 078 高等学校教育振興事業補助 (255万円)
- 078 ニセコ高校農業授業の経費 (234万円)
- 079 ニセコ高校修学旅行支援補助 (308万円)
- 079 **拡** 生徒通学費補助 (379万円)
- 079 ニセコ高校生の健康診断 (13万円)
- 079 ニセコ高校教育研究会・協議会参加補助 (99万円)

目次

- 080 高校寮（希望ヶ丘寮）の維持管理経費（2,116万円）
- 080 教職員の研修と福利厚生（181万円）
- 080 社会教育事業の推進経費（677万円）
- 080 社会教育委員の運営経費（69万円）
- 081 教職員住宅の維持管理（416万円）
- 081 教育委員会の事務局経費（597万円）
- 081 ニセコ町教育委員会外部評価委員会（3万円）
- 081 学校給食配送など管理業務の委託（450万円）
- 082 学校給食用材料購入（3,258万円）
- 082 給食調理のための経費（2,158万円）
- 082 給食調理施設を運営するための経費（1,449万円）
- 083 青少年交流事業の実施（203万円）
- 083 マキノ・ニセコ交流会の支援（0万円）
- 083 青少年健全育成の取り組み（3万円）
- 083 児童生徒の芸術鑑賞・展示会の開催（57万円）
- 084 成人式の開催（26万円）
- 084 寿大学の開講（36万円）
- 084 家庭教育の推進・成人向け講座の開催（18万円）
- 084 女性教育の活動支援（1万円）
- 085 有島記念館の運営経費（1,021万円）
- 085 有島記念館の維持管理（853万円）
- 085 有島記念館展示・講座・普及事業（667万円）
- 086 **拡** 有島記念館研究事業（342万円）
- 086 有島記念公園の維持管理（216万円）
- 086 有島青少年公募絵画展（129万円）
- 087 文化財の保護（13万円）
- 087 文化協会の支援（92万円）
- 087 学習交流センター「あそぶっく」の管理運営（2,082万円）
- 088 子どもたちのスポーツ技術や関心を高める活動（207万円）
- 088 教育支援活動の推進（88万円）

- 088 PTA活動の支援（3万円）
- 089 小学生のスポーツ教室（38万円）
- 089 スポーツ推進委員の活動（77万円）
- 089 運動公園開幕スポーツ大会の開催（5万円）
- 089 ふれあい町民運動会の開催（94万円）
- 090 子どもたちのスキー活動への支援（346万円）
- 090 夜間スキー・スノーボード講習会の開催（33万円）
- 090 全町児童生徒スキー大会の開催（152万円）
- 091 全町ソフトボール大会の開催（3万円）
- 091 全町9人制バレーボール大会の開催（3万円）
- 091 体育協会への補助（254万円）
- 091 ニセコ町長杯などスポーツ大会開催への補助（56万円）
- 092 ニセコマラソンフェスティバル実行委員会への補助（320万円）
- 092 大会や教室などスポーツ事業の振興経費（202万円）
- 092 スポーツ振興基金積立金（1万円）
- 093 総合体育館の維持管理（1,151万円）
- 093 陸上競技場の維持管理（6万円）
- 093 運動公園の維持管理（653万円）
- 093 町民運動場の維持管理（31万円）
- 094 **拡** 水泳プールの維持管理（1,106万円）
- 094 テニスコートの維持管理（18万円）
- 094 ゲートボール場の維持管理（1万円）
- 094 学校体育施設の開放（8万円）
- 095 **新** 札幌冬季オリンピック・パラリンピック招致に関する活動
(66万円)

8 健康づくりと安心できる地域医療

- 097 大人の各種健康診査（588万円）
- 098 生活習慣改善事業（59万円）
- 099 **拡** お母さんと子どもの健康診査（684万円）

- 100 子どもと大人の予防接種（1,254万円）
- 101 **拡** お母さんと子どもの子育て教室・相談事業（129万円）
- 101 未熟児の子どもの医療支援（76万円）
- 102 子ども医療支援（1,742万円）
- 102 エキノコックス駆除対策（88万円）
- 103 感染症対策（49万円）
- 103 健康づくり推進活動（460万円）
- 103 重度障がい者とひとり親家庭への支援（1,390万円）
- 104 地域保健医療施設運営補助（1,378万円）
- 104 国民健康保険事業（2億2,570万円）
- 104 国民健康保険加入者の健診事業（711万円）
- 105 後期高齢者医療保険事業（5,810万円）
- 105 後期高齢者の医療に対する負担金（5,567万円）

9 地域福祉の向上

- 107 子育て支援センター「おひさま」の運営（415万円）
- 108 **拡** ニセコこども館の運営事業（1,874万円）
- 108 **拡** 子ども・子育ての支援（117万円）
- 108 児童手当の支給（8,115万円）
- 109 民生委員の活動に関する経費（184万円）
- 109 福祉灯油の助成（159万円）
- 109 高齢者の総合相談事業（713万円）
- 110 介護予防事業（1,062万円）
- 111 介護保険事業（6,098万円）
- 111 高齢者宅の除雪事業（309万円）
- 112 高齢者の綺羅乃湯入館料の助成（528万円）
- 112 高齢者緊急通報装置の貸し出し（84万円）
- 112 長寿祝い金の支給（322万円）
- 112 敬老会の開催（214万円）
- 113 社会福祉を行うための事務経費（273万円）

- 113 **拡** ニセコ町社会福祉協議会への補助（2,326万円）
- 113 老人福祉を行うための事務経費（1万円）
- 113 老人クラブ連合会への補助（47万円）
- 114 老人施設入所費（499万円）
- 114 高齢者グループホームの運営に対する補助（513万円）
- 114 高齢者事業団運営費補助（107万円）
- 114 居宅介護支援事業所運営費補助（312万円）
- 115 じん臓機能障がい者通院福祉手当（73万円）
- 115 身体障がい者福祉協会補助（20万円）
- 115 障がい者通所費の助成（36万円）
- 115 障がい児通園交通費の助成（45万円）
- 116 障がい者などの綺羅乃湯入館料扶助（45万円）
- 116 重度障がい者などタクシー料金の助成（136万円）
- 117 高齢者と障がい者の住宅改修費助成（10万円）
- 117 障がい児（者）への支援制度（9,363万円）
- 118 **拡** 障がい児（者）への地域生活支援事業（1,781万円）
- 118 国民年金に関する事務（11万円）
- 119 社会福祉事業基金積立金（1万円）
- 119 交通遺児育英基金積立金（1万円）
- 119 地域福祉基金積立金（1万円）
- 119 戦没者追悼式の開催（37万円）

10 災害に強く安心な地域づくり

- 121 **拡** 町の防災対策（1,278万円）
- 122 暮らしを守る救急・消防活動（1億7,595万円）
- 122 防犯対策事業（14万円）
- 123 街路灯維持事業（309万円）
- 123 街路灯整備事業（LED推進）（87万円）
- 124 消費者保護の取り組み（133万円）
- 124 しりべし弁護士相談センターの運営（15万円）

- 124 ようてい地域消費生活相談窓口の共同運用（362万円）
- 125 交通安全関係団体活動費（170万円）
- 125 チャイルドシートを貸し出します（0万円）
- 125 自衛官募集・自衛隊関係団体事務（9万円）

11 町民と行政のまちづくり

- 127 **新** ニセコ町まちづくり基本条例ポケット版の増刷（24万円）
- 127 まちづくりサポート事業の実施（20万円）
- 127 まちづくり活動の支援（67万円）
- 127 子ども議会の開催（2万円）
- 128 まちづくり委員会の開催（21万円）
- 129 **拡** ふるさとづくり寄付事業の推進（654万円）
- 129 **新** ふるさと住民票の発行（48万円）
- 129 国際交流員招致事業（1,603万円）
- 129 国際交流推進事業（40万円）
- 130 企画事務経費（219万円）
- 130 監査委員の活動と事務経費（113万円）
- 130 まちづくり町民講座の開催（7万円）
- 130 北海道日本ハムファイターズとの連携事業（150万円）
- 131 コミュニティFM「ラジオニセコ」放送運営事業（2,791万円）
- 131 もっと知りたいことしの仕事（予算説明書）の発行（100万円）
- 132 町の広報広聴活動（196万円）
- 132 みなさんの意見をお聞きします（0万円）
- 132 広報ニセコの発行（257万円）
- 132 広報広聴検討会議の開催（5万円）
- 133 自治創生推進事務経費（175万円）
- 133 移住・交流促進事業（30万円）
- 134 地域おこし協力隊事業（4,964万円）
- 134 **拡** 集落支援員事業（1,879万円）
- 135 **拡** ローカルスマート交通構築事業（1,428万円）

- 135 綺羅街道の維持管理（6万円）
- 135 地籍成果の管理・運営事務経費（98万円）
- 135 税金の課税や納税に関する事務経費（1,002万円）
- 136 光ファイバの管理（336万円）
- 136 選挙管理委員会の開催（50万円）
- 136 **新** 北海道知事・道議会議員選挙の実施（427万円）
- 137 議会議員の活動と事務経費（4,820万円）
- 137 **拡** 職員住宅などの運営と維持管理（1億1,636万円）
- 137 町有施設・町有地の整備（118万円）
- 138 統計調査に係る経費（26万円）
- 138 一般会計予備費（300万円）
- 138 **拡** 役場庁舎の共通事務用品（724万円）
- 138 役場庁舎の共通印刷製本費（91万円）
- 139 財政事務経費（71万円）
- 139 財務諸表作成（82万円）
- 139 借金の返済（町債・一時借入金償還金）（6億9,004万円）
- 140 **拡** ふるさとづくり基金積立金（1,001万円）
- 140 土地開発基金積立金（1万円）
- 140 減債基金積立金（1万円）
- 141 財政調整基金積立金（30万円）
- 141 **拡** 庁舎建設基金積立金（1,001万円）
- 141 公共施設整備基金積立金（29万円）
- 141 国営緊急農地再編整備事業基金積立金（1万円）
- 142 行政事務の情報化（4,271万円）
- 143 ニセコ町功労者の表彰（98万円）
- 143 **拡** 町長秘書および総務管理の経費（1,285万円）
- 143 町長公用車などの維持管理（345万円）
- 143 町長交際費（280万円）
- 144 情報公開審査会・個人情報保護審査会の開催（3万円）
- 144 町例規システムの維持管理（254万円）

目次

- 144 役場職員の給与（7億5,058万円）
- 144 臨時事務職員の社会保険料（4,469万円）
- 145 **拡** 役場職員の健康診断（323万円）
- 145 **拡** 役場職員の研修（514万円）
- 145 広域連携と各種団体への加入（686万円）
- 145 内閣官房地域活性化統合事務局への職員派遣（433万円）
- 146 役場庁舎の維持管理（1,288万円）
- 146 役場庁舎の共通郵便料（256万円）
- 146 役場庁舎の共通書籍料（128万円）
- 147 **拡** 役場庁舎・防災センター整備（7,932万円）
- 147 ニセコ駅前簡易郵便局舎の管理（37万円）
- 147 戸籍・住民記録に関する事務（522万円）
- 147 西富地区町民センター維持管理事業（52万円）
- 148 ニセコ町民センター施設運営整備事業（1,770万円）
- 148 地域コミュニティセンター維持管理事業（165万円）
- 149 住民基本台帳ネットワークシステム事務（137万円）
- 149 地域自治振興支援事業（296万円）

資料編

- 151 Q1 平成30年度予算の概要はどのようになっていますか？
- 153 Q2 町の借入金（町債）と積立金（基金）はどのくらいあるのですか？
- 157 Q3 町の財政は健全ですか？
- 166 Q4 町の補助金はどんなところに使われているのですか？
- 168 Q5 町ではどのような事業に負担金や交付金を支出しているのですか？
- 171 Q6 町ではどのような仕事を民間事業者などに委託しているのですか？
- 174 Q7 ふるさとづくり寄付やにこっとBUSの状況はどのようになっていますか？
- 175 Q8 人件費の概要はどのようになっていますか？
- 177 Q9 各種施設の維持管理経費はどの程度かかっているのですか？
- 178 Q10 ごみの処理経費などはどうなっていますか？
- 179 Q11 子どもたちの教育にはどのくらいのお金がかかっていますか？
- 180 Q12 公共施設などの整備状況はどうなっていますか？
- 181 Q13 町の人口や構成はどのようになっていますか？
- 183 Q14 平成28年度にはどのくらいのお金が使われたのですか？（町の決算）

■ 暮らしの情報編

- 185 ことしの主なイベント
- 186 引っ越しの手続き
- 187 ニセコ町防災マップ
- 189 「にこっとBUS」の乗り方
- 190 町からの情報発信
- 191 ごみの分別と捨て方
- 193 役場の仕事、庁舎案内
- 196 公共施設などの配置図（市街図）
- 197 ニセコ町まちづくり基本条例
発行にあたり

※「もっと知りたいことしの仕事」は、年度内に町がどのような事業（工事や業務など）を実施し、その事業にどのくらいの経費がかかるのかを、事業の具体的な内容とあわせてわかりやすく伝えることを目的に作成しています。
そのため、複数の事業にわたる共通経費などの一部経費については、本冊子の「各事業の説明」に記載していないものもあります。